

(別紙2)

論文審査の結果の要旨

論文提出者氏名 別所 正博

本論文は、ヒトにとって意味のある場所に基づく情報サービスを実現するための方法論の構築と検証を行なったものである。ユビキタスコンピューティング技術を用い、固有識別子を介して場所と情報を結ぶという新しい方法論が提案された。この方法論に基づき、都市環境でのきめ細かな歩行者ナビゲーションサービスや、障害者の移動支援サービスが実現可能であることが、実際にシステムを実装、展開することによって検証された。これらは、従来方式では難しかったものであり、実装されたシステムは既に実用化されている。以上述べた論文ならびに審査発表に対し、総合的にみて本研究が博士号に値することについて審査委員全員が合意した。

よって、本審査委員会は、本論文が博士（学際情報学）の学位に相当するものと判断する。